

# 平成30年度公益財団法人土門拳記念館事業計画書

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

## 1 事業方針

公益財団法人土門拳記念館は、酒田市から指定を受けた指定管理者として酒田市写真展示館の管理及び運営を行い、それを通じて、土門拳の作品展示を中心に、写真芸術及び地域文化の向上に寄与する事を目的としています。

平成30年度は、これら目的の実現に向けて次のように取り組みます。

### 公益事業1

#### 概要

酒田市写真展示館の入館者数の状況は、ますます厳しい状況が続いている。その中で、写真家土門拳の残した功績と写真作品の魅力を県内外のより多くの方々に伝えていく努力を続けていく。

土門拳と同時期に昭和を代表する写真家の一人として活躍した林忠彦作品を展示する特別展「林忠彦と土門拳」展の開催や、同じ土門拳の作品であっても今までにないセレクトや組み合わせで見せる展示を工夫する。平成29年度にリニューアルしたHP等によって、インバウンドも意識したより効果的な情報発信に努めるとともに、市内宿泊施設や庄内観光施設との連携、協力による情報発信にも取り組み、入館者数の減少に歯止めをかけ増加に努めていく。

一方、酒田市写真展示館としての専門性を活かして、市民の写真活動を支援する事業を行い、酒田市民の交流・文化活動の広場として機能する酒田市写真展示館を目指していくとともに、酒田市が進めている文化芸術に関する計画及び写真のまちづくりの一翼を酒田市写真展示館活動として担っていく。

貴重な写真作品を後世に伝えていくために、現在酒田市が取り組んでいるフィルムの劣化対策に引き続き協力しながら、デジタル化など今後の保存方法も含めた検討を酒田市と共に進めていく。

## 1 土門拳作品展示事業 別添展示計画のとおり

### ① 特別企画展示

林忠彦は、木村伊兵衛、土門拳などと並ぶ昭和を代表する写真家として高く評価されている。戦後の世相を写した写真や、太宰治や織田作之助など「無頼派」と呼ばれた文士の肖像、絶作となった「東海道」は特に有名。昭和の

時代が遠くなっていく中、林忠彦作品と土門拳作品とを合わせて鑑賞することで、両者の違いとそれぞれの魅力を際立たせ、時代の匂い、人間像、日本の自然を、現代に強く伝える企画とする。

期間中は特別入館料を設定。

期間中、対談イベントを開催する。

日時 5月27日（日） 林義勝×藤森武「時代を目撃者」（仮題）

## ② その他の展示

- ・没後50年にあたる人気の高い画家、藤田嗣治を撮った作品展
- ・市内美術館との連動企画
- ・二大ドキュメント「筑豊のこどもたち」と「生きているヒロシマ」の同時開催
- ・単にテーマ別ではなく、セレクトの視点を変えた作品展
- ・土門拳の王道である「室生寺」「古寺巡礼」を魅せる作品展

これらを通して、多様な土門拳の写真世界を捉えることができる展示を行い、酒田市民をはじめ、全国の写真愛好家に普遍的な土門拳の写真作品の魅力、不世出といわれる土門拳の功績を紹介していく。

## 2 普及事業等

### ① 「弟子が語る土門拳 ～撮影道具編～」講師、藤森武、堤勝雄

土門拳が実際使ったカメラ等を公開し、撮影現場の話から生身の「土門拳」の魅力を掘り下げる。

日時 4月28日（土）

### ② 第35回拳ちゃんこどもまつり

単なる公園周辺イベントではなく、こどもたちの写真活動をより活発にする事業として位置付ける。

日時 4月29日（日祝）撮影会、写真教室、他

後日、こども写真コンテスト、授賞式を実施

### ③ 親子ワークショップの開催

地域の子ども及び親世代に写真に興味を持ってもらう取組として、公益社団法人日本写真協会のご協力を得て、29年度実施して人気の高かった夏休み親子ワークショップ「ピンホールカメラ体験教室」を引き続き開催する。

日時 7月28日（土）

- ④ 写真展「わたしのこの一枚」（第13回）  
展示期間 10月4日（木）～10月24日（水）
- ⑤ ミュージアムコンサート等の開催  
自然環境とマッチした、素晴らしい土門拳記念館の展示室において開催しているミニコンサートは土門拳の写真作品と音楽・その他の文化との融合として好評を得ており、適宜開催していく。
- ・7月7日（土） 開館時間延長、ミュージアムコンサート  
『IRI special 七夕 LIVE』（キーボードでの弾き語り演奏）
  - ・10月27日（土）東北文化の日に合わせてのミュージアムコンサート
  - ・2月予定「『宝の日』土門拳さんの記念館で吉野弘さんの詩を読む」
- ⑥ 土門拳記念館開館記念日の無料開放  
10月1日の開館記念日を無料開放とし、酒田市民をはじめ全国の皆さんに、土門拳及び記念館の魅力を再認識していただく。
- ⑦ ミニギャラリーの開催  
酒田市役所等、特に市民が多く訪れる場所を利用して土門拳作品を展示し、土門拳記念館の展示案内等の紹介を行う。
- ⑧ 会員の募集  
新規会員の募集に努めるとともに、継続会員へのポイントカード配布を実施する。
- ⑨ 中学生以下の無料化
- ⑩ 飯森山公園との連携  
公園の紫陽花が咲く時期に合わせ、公園に訪れた方の館内入館を促すため、館内で楽之会の協力による〈あじさい呈茶〉を開催し、（6月30日、7月7日予定）、公園と記念館双方の魅力を向上していく。
- ⑪ 土門拳や土門拳記念館への理解がより深まるための資料を提供
- 1、中学生及び希望者へ、わかりやすい冊子型パンフレットを配布
  - 2、インバウンド対策として、外国人向けのパンフレットを準備  
現在下記の8カ国語を窓口で準備及びHPにも掲載している。  
（英語、韓国語、中国語簡体字、中国語繁体字、ロシア語、イタリア語、フランス語、タイ語）

## ⑫ 写真のまちづくり事業への参画

酒田市が進めている写真のまちづくり事業に、拳ちゃんこどもまつりや写真展「わたしのこの一枚」事業等をとおして参画し、その一翼を担っていく。

## 3 施設管理運営事業

酒田市写真展示館の指定管理者に指定されていることを受け「条例」「包括協定」並びに「管理運営に関する仕様書」に基づき、適正な業務に努める。

## 4 原板を含む土門拳作品の整理保存事業

収蔵庫の湿湿度を管理しながら、整理と適正な保存に努める。  
特に、フィルムの劣化対策と作品保存のためのデジタル化について引き続き研究と対策検討を酒田市と協力して進めていく。  
また、収蔵作品のデータベース化をより進展したものにする。

## 公益事業2

日本を代表する写真家である土門拳を敬して 1981 年に毎日新聞社が創設した「土門拳賞」と、写真芸術の振興及び奨励に寄与する事を目的にアマチュア写真家を対象として 1994 年に酒田市が創設した「酒田市土門拳文化賞」、この 2 つの受賞作品を展示収蔵する事業。

### 1 土門拳賞

#### ① 第 37 回土門拳賞受賞作品展

日時 10月4日(木)～12月24日(月)

期間中、受賞者ギャラリートークを実施 10月13日(土) 予定

### 2 酒田市土門拳文化賞

#### ① 第 25 回酒田市土門拳文化賞顕彰事業に係る作品の募集を酒田市から受託し適正に行っていく。

従来 3 月初旬に開催していた授賞式を秋に変更するために、平成 30 年度は第 24 回の展示と 25 回の公募を受託し、31 年度に第

25回の授賞式を開催する案に沿って選考等を受託するものである。

② 酒田市土門拳文化賞友の会との連携

友の会会員活動の支援を通し、市民写真愛好家との交流を広げる。

**収益事業1**

土門拳の作品を、他美術館等の展覧会及びその他へ貸し付け提供し、土門拳の作品を広く伝える事業を行う。

特に平成28年度に日本イタリア国交150周年を記念しローマで開催され、高く評価を受けた土門拳展が、さらに海外他都市での開催に広がるよう、積極的に協力する。

**収益事業2**

土門拳の写真集や関連書籍、オリジナルカレンダーなどを館内外で販売する事業を行う。

平成30年度 公益財団法人土門拳記念館展示計画

特別展料金を設定(800円)

他期間は通常料金

月	主要展示室	企画展示室Ⅰ	企画展示室Ⅱ	その他(予定)
2018	～4/15(日)	～4/15(日)	～4/15(日)	
4	<b>歳時記</b>	<b>ぼくと酒田</b>	第24回酒田市土門拳文化 賞受賞作品展	
	4/19(木)～7/17(火)	4/19(木)～7/17(火)		・4/28(土) 弟子が語る土門拳～撮影道具編 ・4/29(日) 拳ちゃんこどもまつり
5	<b>特別展</b> <b>「昭和の目撃者 林忠彦vs土門拳」</b> (林忠彦生誕100年)		<b>没後50年</b> <b>藤田嗣治</b> 日本での日々	・5/27(日)特別展 対談イベント 林義勝×藤森武「時代の目撃者」
6				<公園内あじさいの時期> 呈茶(6/30.7/7)
7	7/20(金)～10/1(月)	7/20(金)～10/1(月)	7/20(金)～10/1(月)	・7/7(土) 開館時間延長 ミュージアムコンサート 「IRI special 七夕LIVE」
8	<b>土門がとらえた</b> <b>世界遺産日本遺産</b>	<b>筑豊のこどもたち</b>	<b>生きているヒロシマ</b>	・7/28(土) 夏休み親子ワークショップ 「ピンホールカメラ体験教室」
9				酒田市美術館企画(案)と連動案
10	10/4(木)～12/24(月)	10/4(木)～12/24(月)	10/4(木)～12/24(月)	・10/1(月) 開館記念日無料開放
11	<b>かお かたち</b> 土門拳のまなざし	第37回土門拳賞受賞作品展 <b>潮田登久子</b> 「本の景色 BIBLIOTHECA」	<b>秋田点描</b>	・10/4(木)～10/24(水) 第13回「わたしのこの一枚」写真展
12				・10/13(土) 土門拳賞受賞作家 ギャラリートーク
2019	1/4(金)～4/14(日)	1/4(金)～4/14(日)	1/4(金)～4/14(日)	・10/27(土) ミュージアムコンサート
1	<b>室生寺</b> モノクロの光と影	<b>古寺巡礼</b> 伝統の装飾・文様	<b>昭和の手仕事</b>	・2月 『『宝の日』土門拳さんの記念館で 吉野弘さんの詩を読む』
2				
3				

《備考》

- 都合により、作品及び日程の一部を変更することがあります。
- 4月～11月は、休まず開館します。
- 展示替えのための臨時休館日は、次のとおりです。  
平成30年4/16(月)～18(水)、7/18(水)～19(木)、10/2(火)～3(水)
- 12月～3月は、月曜日休館(祝日の場合は、翌日休館)。  
《平成31年1/14(月)、2/11(月)は開館、31年1/15(火)、2/12(火)は休館》
- 年末年始は展示替えを含み、平成30年12/25(火)～平成31年1/3(木)が休館となります。

《注》 11月下旬から12月は館内修繕のため臨時休館となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。